

# おやま

NO.173

2023/2月15日号

## 町議会だより

発行：静岡県駿東郡小山町議会



1年間健康に走りきろう!

12月定例会

### 令和4年度各会計補正予算を可決 … 2

一般会計補正予算で総額138億円に

- ・各常任委員会報告 …………… 4
- ・10人が一般質問 町政のここを問う …………… 5
- ・高校生議会 …………… 15
- ・第7回「わたしのベストスポット」 …………… 16

今年は各地区で開催することができた年賀健康マラソン(写真は足柄地区)



# 12月定例会

令和4年第5回12月定例会が11月29日から12月14日までの16日間の会期で開かれました。

定例会では、専決処分承認1件、条例の制定・改正8件、工事請負契約1件、字の区域の変更1件、一般会計のほか、各特別会計補正予算14件、報告1件、同意1件等の28議案が提出、審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

## 令和4年度各会計補正予算を可決 一般会計予算は138億円に

### 一般会計補正予算 (第7号)

令和4年10月26日に、予算の専決処分をした一般会計補正予算(第7号)に関して、専決処分の承認を求めるもの。

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業」を速やかに実施するための補正予算。

既定の予算に、7695万円を追加し、総額を135億4092万9000円とする内容で、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 一般会計補正予算 (第8号)ほか6つの 特別会計の補正予算

いずれも人件費に関する補正で、人事異動による増減、早期退職及び育児休業等に係る減額、会計年度任用職員の任用減による減額及び人事院勧告による給与改定に伴うもの等で、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 一般会計補正予算 (第9号)

既定の予算に、1億9306万2000円を追加し、

### 東富士演習場関連特定 事業基金繰入金 6003万円増

交付決定に伴い、こども園事業に充当するもの。

### 商工労働費県補助金 8188万円減

立地企業への補助金の見込額に伴う減額。

### 総合計画推進基金繰入金 7888万円減

### 歳出の主なもの

### 基金管理費 2億6003万円増

町税の増などにより、財政調整基金や総合計画推進基金に積み立てるもの。

### 商工業振興費 1164万円増

エネルギー価格の上昇による経済的影響への対策として実施する運送事業者に対する支援金等。

### 企業立地推進費 1億6076万円減

新規立地企業への補助金が、予定していた1社への交付が翌年度となったことによる減額。

### 下水道事業特別会計 ほか2つの 特別会計の補正予算

主には現時点における決算見込額を把握し、それに伴う予算の整理によるもので、各常任委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 一般会計補正予算 (第10号)

### 上野工業団地造成事業 特別会計補正予算

上野工業団地造成事業が今年度内に完了しないため、事業年度を延長することに伴う補正予算。

それぞれ歳入・歳出を補正し、上野工業団地造成事業特別会計は繰越明許費の設定及び債務負担行為の変更をする内容で、議会2日目に、提出され、総務建設委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 一般会計補正予算 (第11号)

町道富士学校線の無電柱化整備事業について、

国庫補助の内定があり、年度をまたがったの事業となることから、円滑な事業の推進を図るため、繰越明許費の追加をする補正予算。  
議会最終日に提出され、審議の結果、

**全員賛成で可決。**



無電柱化が進む富士学校線

### 人権擁護委員候補者 推薦の同意

新たに、  
小野ヒロ子さん(成美)  
の選任に同意。

## 条例等

町道2415号線道路改良工事の増額に伴う請負契約の締結

近接工事との工事間調整の結果、680万9000円増額し、契約額を1億2670万9000円、工期を令和5年1月13日に延長するもので、初日に審議の結果、

**全員賛成で可決。**



東名高速道路 足柄SIC周辺の町道2415号線

職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

人事院から出された給与勧告に準じ、給料月額及び勤勉手当の支給月数を引き上げるもの。

主な内容は  
・大卒初任給を30000円、高卒初任給を40000円引き上げる。  
・一般職の勤勉手当を0・1月分引き上げる。

初日に審議の結果、**全員賛成で可決。**

特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告や県内の特別職の支給状況等を勘案し、適正な水準となるよう、特別職の期末手当を0・1月分引き上げる。初日に審議の結果、

**全員賛成で可決。**

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院勧告や当局の支給状況等を勘案し、町議会議員の期末手当を0・1月分引き上げる。初日に審議の結果、

**全員賛成で可決。**

個人情報保護法施行条例の制定

個人情報保護法の改正に伴い、従来の個人情報保護条例を廃止し、改正後の法律に対応した条例を新たに制定するもので、総務建設委員会に付託後、

審議の結果、**全員賛成で可決。**

職員の高齢者部分休業に関する条例

職員の定年退職後の人生設計のための準備や、経験や人脈の公務へのフィードバックが期待される社会的貢献への従事などの観点から、職員の高齢者部分休業に関し必要な事項を定めるもので、総務建設委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 主な内容

・1週間当たりの通常勤務時間の2分の1を超えない範囲で、5分を単位として承認する。  
・取得できる年齢を55歳以上とする。  
・承認を受け勤務しない1時間につき、給料の月額、地域手当及び管理職手当を減額する。

職員の定年等に関する条例の一部改正

国家公務員の定年が60

歳から65歳まで引き上げられることを踏まえ、本町職員においても同様の措置を講ずるための改正で、総務建設委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

### 主な内容

・職員の定年を60歳から65歳に引き上げる。  
・いわゆる役職定年制を導入し、管理監督職勤務上限年齢を60歳とする。  
・60歳を超えて、定年前に退職した職員を、本人の希望により短時間勤務の職に採用することができる定年前再任用短時間勤務制を導入する。  
・令和5年度から、2年に1歳ずつ段階的に定年を引き上げる。

### 字の区域の変更

平成22年度から実施している県営中山間地域総合整備事業足柄金時地区のうち、大胡田工区のほ場整備工事が完了したため、事業地の換地処分を行うにあたり、字の区域を変更するもので、総務



ほ場整備工事が完了した大胡田工区

建設委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**

下水道事業公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例

令和5年度から下水道事業に公営企業法の規定が全部適用されるため、関係する条例の一部改正や廃止について、一括条例として制定するもので、総務建設委員会に付託後、審議の結果、

**全員賛成で可決。**



# 常任委員会 報告

## 総務建設委員会

委員長 室伏 勉

総務建設委員会に付託された11議案について、12月7日に審査を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものとしました。主な内容は次のとおり。

### 大胡田地区のほ場整備工事が完了

**Q** 事業費、事業期間、負担割合は。

**A** ほ場整備事業は県営事業であり、総事業費は14億6132万2000円と県から聞いています。事業期間は平成22年から令和3年で、負担割合は、国55%、県30%、地元15%です。



町道2415号線の進捗状況を確認

### 一般会計補正予算(第5号)

**Q** クリーンエネルギー自動車等導入促進補助金で電気自動車を購入すると思うが、充電器の設置場所は。また公用車はどのようなタイプの車か。

**A** 充電器は、本庁舎地下の公用車駐車場への設置を考えており、軽自動車のワンボックスタイプの購入を考えています。

**Q** 八重桐の池給水管受託事業621万4000円の減額について、いつ頃事業に移るか見通しは。

**A** 中日本高速道路と協議中ですが、令和6年度に事業を再開することを考えています。



完成が近く上野工業団地

### 上野工業団地造成事業特別会計補正予算(第3号)

**Q** 債務負担行為の限度額については、金額を示すべきだと思うが、限度額の金額は。

**A** 大和ハウスとの協定書で限度額を定めています。工事請負契約については48億4000万円、その他事業については23億円が限度額となっております。

## 文教厚生委員会

委員長 室伏 辰彦

文教厚生委員会に付託された2議案について、12月8日に審査を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものとしました。主な内容は次のとおり。

### 一般会計補正予算(第9号)

**Q** 文化会館の指定管理者持続化給付金387万3000円の内容は。

**A** 電気料の高騰に対して、前年度との差額を新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を使い、指定管理者に交付するものです。

**Q** 文化会館以外にどのような施設に給付するか。

**A** 健康福祉会館の指定管理者にも給付します。そのほかに、事業所に対しての支援として、障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所、放課後デイサービス事業所、民間の認可こども園に支援金を交付します。

**Q** 物価高騰はまだ続くと思うが、給食費の無償化は継続できるか。また

物価高騰により子どもたちの食事の内容、栄養バランスや量などに影響はないか。

**A** 給食費の無償化は継続します。子どもたちの食事の内容や栄養バランスなどは、栄養士が献立を考え、価格高騰によって栄養バランスが崩れることがないようにし、不十分については補正により対処することから影響はないと考えています。



成美小学校の遊具の状況を確認

**Q** 健康増進事業備品484万円の詳細は。

**A** ベジメータという機械で、指先を専用の測定機に入れ、野菜の摂取量の評価ができるというものです。運動教室や健診等で使用し、栄養指導等に活用することで、市民の健康増進につなげていきたいと考えています。



建設中のすばしりこども園



# 一般質問に10人が登壇

〈 町政のここを問う 〉



富士山の眺望が素晴らしい新柴ヌタ原地域

## 一般質問 (一括)



鈴木 豊 (新生会)

YouTubeにてこの一般質問の様子をご覧ください



### Q 足柄地区の観光交流への都市計画の位置づけを！

### A 都市計画法第34条第2号の適用を検討します

足柄地区新柴ヌタ原地域は、高台にあり、富士山の眺望が素晴らしいので、都市計画へ位置づけての開発可能性について問う。

**A 町長**

都市計画マスタープランとの整合性や、道路幅員、排水先等の技術的基準、及び農業振興地域整備計画との調整など課題が多くありますが、都市計画法第34条第2号の適用も含めて前向きに取り組みむべきと考えます。

道路の接道要件において、基準を満たす必要があると言われたが、現道においてクリアするためにはどのような方法があるか。

**Q** 道路の接道要件において、基準を満たす必要があると言われたが、現道においてクリアするためにはどのような方法があるか。

準について何らかの改正をするなどの工夫が必要であると考えます。

**A 都市基盤部長**

新柴ヌタ原地域の都市計画への位置づけの考えとクリアすべき課題は何か。

運用基準に技術的な基準を個別具体的に定めることや、町が定めている開発行為における技術基

準を個別具体的に定めることや、町が定めている開発行為における技術基

きと考えます。

### Q 小山町職員の人材育成と人事管理方針は！

### A 職員の意識を高め、活気あふれる町を実現します

今年度に様々な職員の不祥事が起きたが、これは組織全体の責任と、ゆるみや人任せ体質であると思うので、現在の人材育成や人事管理方針を伺う。

うな考えを持っているのか。

**Q** 研修や勉強会はどのように行っているか。

組織体制の問題ではないか。

**A 町長**

町政運営を支えるのは職員です。人材育成や人事管理を通して職員の意識を高め、個々の能力を引き上げ、役場全体のレベルを向上させることで、活気あふれる町を実現します。

業務に必要な知識や職位毎に必要なスキルを習得するため、年間の研修計画を定めて実施しています。

町政をあくまで身として責任を痛感しています。情報共有体制が機能しなかったことが問題であり、このような事態を二度と起こさないよう、役場一丸となり、全力をあげて取り組みます。

町政をあくまで身として責任を痛感しています。情報共有体制が機能しなかったことが問題であり、このような事態を二度と起こさないよう、役場一丸となり、全力をあげて取り組みます。

町長は、職員の人材育成や人事管理方針の体制の在り方について、どのように把握し、どのよ

活気あふれる町を実現します。

町長は、未清算金の件で、個人の責任と言われたが、町長はじめ町の

取り組みます。





小学校の校庭の現状

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



岩田 治和

## A Q 校庭を芝生化できないか 中庭など比較的小規模な範囲の芝生化を検討します

近年、小中学生の体力低下が叫ばれている。その要因として、家の中でテレビゲームで遊ぶ機会が増えたり、塾通いに追われたりするなどがあり、子どもたちが外で自由に体を動かし、体力を育む環境の整備が必要と考える。

また、地球規模の環境問題から、教育現場でもSDGsへの対応が求められる、芝生が太陽熱を吸収することから温暖化防止の効果と、炭酸ガスなどの気体汚染物質を芝生が吸収することにより空気を洗浄する効果なども期待され、大きな利点があると考えられている。

さらに、芝生化を実施している学校等の例では、体育の授業においても、芝生は適度に柔らかく、足への負担が少なくなることからけがが減り、これまで休み時間を教室で過ごした子どもたちも芝生で遊ぶようになったなど、大きな変化が見られたとの報告がされている。

なお、芝生化の欠点としては、維持管理に手間がかかったり、水道代、肥料代などの費用がかかったりするなど報告されているが、実証例では芝の管理は負担と思つたことはないとも聞いている。

かかる費用が必要となります。さらに、学校職員や児童・生徒だけでは十分な管理は難しいことから、保護者や地域の方などが中心となった組織をつくり継続的に協力していただける体制も必要となります。また、大規模な芝生化となると運動会などの学校行事や地区の球技大会などの行事にも支障をきたすことが懸念されることから、教育委員会としては校庭の芝生化を見送った経緯があります。

今後も、芝生化によるメリットを学校生活の中で享受することも重要であると考えていますので、近隣市町の学校で実施しているような中庭などの芝生化といった、比較的小規模な範囲の芝生化など可能な範囲で検討していきたいと考えています。

そこで、注目されているのが校庭を芝生化する対策である。すでに全国では多くの学校等で実施の動きがあり、さらに、文部科学省では補助金を設け、校庭の芝生化を推奨している。校庭の芝生化の効果としては、けがの抑制になる、風による砂じんを防ぐ、見た目に美しい、芝生を観察したり管理を行ったりすることで、教育的な効果をおげることができるなど、各種の利点が考えられている。

また、地球規模の環境問題から、教育現場でもSDGsへの対応が求められる、芝生が太陽熱を吸収することから温暖化防止の効果と、炭酸ガスなどの気体汚染物質を芝生が吸収することにより空気を洗浄する効果なども期待され、大きな利点があると考えられている。

さらに、芝生化を実施している学校等の例では、体育の授業においても、芝生は適度に柔らかく、足への負担が少なくなることからけがが減り、これまで休み時間を教室で過ごした子どもたちも芝生で遊ぶようになったなど、大きな変化が見られたとの報告がされている。

なお、芝生化の欠点としては、維持管理に手間がかかったり、水道代、肥料代などの費用がかかったりするなど報告されているが、実証例では芝の管理は負担と思つたことはないとも聞いている。

かかる費用が必要となります。さらに、学校職員や児童・生徒だけでは十分な管理は難しいことから、保護者や地域の方などが中心となった組織をつくり継続的に協力していただける体制も必要となります。また、大規模な芝生化となると運動会などの学校行事や地区の球技大会などの行事にも支障をきたすことが懸念されることから、教育委員会としては校庭の芝生化を見送った経緯があります。

今後も、芝生化によるメリットを学校生活の中で享受することも重要であると考えていますので、近隣市町の学校で実施しているような中庭などの芝生化といった、比較的小規模な範囲の芝生化など可能な範囲で検討していきたいと考えています。

そこで、注目されているのが校庭を芝生化する対策である。すでに全国では多くの学校等で実施の動きがあり、さらに、文部科学省では補助金を設け、校庭の芝生化を推奨している。校庭の芝生化の効果としては、けがの抑制になる、風による砂じんを防ぐ、見た目に美しい、芝生を観察したり管理を行ったりすることで、教育的な効果をおげることができるなど、各種の利点が考えられている。

また、地球規模の環境問題から、教育現場でもSDGsへの対応が求められる、芝生が太陽熱を吸収することから温暖化防止の効果と、炭酸ガスなどの気体汚染物質を芝生が吸収することにより空気を洗浄する効果なども期待され、大きな利点があると考えられている。

さらに、芝生化を実施している学校等の例では、体育の授業においても、芝生は適度に柔らかく、足への負担が少なくなることからけがが減り、これまで休み時間を教室で過ごした子どもたちも芝生で遊ぶようになったなど、大きな変化が見られたとの報告がされている。

なお、芝生化の欠点としては、維持管理に手間がかかったり、水道代、肥料代などの費用がかかったりするなど報告されているが、実証例では芝の管理は負担と思つたことはないとも聞いている。

かかる費用が必要となります。さらに、学校職員や児童・生徒だけでは十分な管理は難しいことから、保護者や地域の方などが中心となった組織をつくり継続的に協力していただける体制も必要となります。また、大規模な芝生化となると運動会などの学校行事や地区の球技大会などの行事にも支障をきたすことが懸念されることから、教育委員会としては校庭の芝生化を見送った経緯があります。

今後も、芝生化によるメリットを学校生活の中で享受することも重要であると考えていますので、近隣市町の学校で実施しているような中庭などの芝生化といった、比較的小規模な範囲の芝生化など可能な範囲で検討していきたいと考えています。



## 一般質問 (一括)



室伏 辰彦  
(会派 令明)

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



現在の小山町立図書館

# Q 図書館の図書と町史等のデジタル化について

## A デジタル化を進め、利便性向上に努めます

小山町立図書館のホームページは、簡単な施設概要と利用案内、蔵書検索程度で利用しにくい。また図書のデジタル化に関しては遅れている印象を受ける。

**A 教育長**

現在は、公衆無線LAN環境の整備や、蔵書検索システム、図書消毒機や読書通帳などを導入しています。今後も引き続き、読書啓発のためのイベントや取り組みを行いながら、利用者のニーズを把握し、来館者の増加につながる図書館運営を行います。

きます。

本のデジタル化を行えば、図書の劣化を防ぐことができ、デジタル形式で資料等提供を行うことで利便性は大幅に向上し、障がい者や来館できない方も簡単に開くことができる。

小山町史等、町の歴史の資料は、内容が膨大で読みたいときに読むことができないのが現状である。

子ども向けのページ、雑誌・新聞一覧、新着図書を紹介等掲載できるように変更することができないのか。

**A ホームページ上でおすすめの本や人気の本、**

子ども向けのページ、雑誌・新聞一覧、新着図書の紹介等掲載できるように変更することができないのか。

図書館が便利で使いやすいと回答する町民の割合は37%（町民意識調査）だが、目標の50%を達成するために具体的な施策を考えているか。

**A 教育長**

ホームページ閲覧者の利便性向上のために利用者の声を反映しながら、見やすく、分かりやすく、検索しやすいホームページへと改良、更新している。

**A 生涯学習課長**

利用者の学習活動が向上するよう、インターネットを利用する際の利便性向上のほか、絵本の読み聞かせなどの催事も実施

し、誰もが楽しく快適に読書活動に親しむことができる環境づくりを継続して実施していきます。

**Q 利用者の学習活動の向上に寄与するよう貸出用のタブレット等を備えることも良いと思うがどうか。**

**A 生涯学習課長**

公衆無線LANが利用できますので、利用者の利便性を向上させるために、貸出用のタブレットやパソコンの設置について検討します。

**A 教育長**

資料をOCR化するには、取り込んだ画像データを文字として認識させることが必要です。OCR化することで、資料としての正確性や汎用性が期待できます。しかし、金額面などの研究が必要であることから、その上で古文書などの歴史資料や、町史編さん時に収集した地域資料について順次デジタル化やOCR化を進めていきます。

また積極的に利用者を増やす方法を模索しているのか。

町史や文化財の資料等からデジタル化しPDF化するだけでなく文字列機能(OCR)を持たせることができないのか。

資料をOCR化するに、取り込んだ画像データを文字として認識させることが必要です。OCR化することで、資料としての正確性や汎用性が期待できます。しかし、金額面などの研究が必要であることから、その上で古文書などの歴史資料や、町史編さん時に収集した地域資料について順次デジタル化やOCR化を進めていきます。



## 一般質問 (一問一答)

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



池谷 洋子



常備消防で使用している冷却ベスト

### Q 消防団の熱中症対策に冷却ベストなどの装備品は A 来年度の早い時期に対応したいと考えます

本町も昔と比べ気温の高い日が多く、その中を地域住民の安全を守る消防団は厳しい訓練や活動に励んでいる。熱中症対策が必要である。

◎ 熱中症対策として小型ファンを内蔵した空調ベストや冷却ベスト、ヘルメット内に外気を送り熱がこもらないようにするヘルメットファン等の装備品を訓練や活動、現場出勤時に早急に調達、着用してはと考えるが、町の見解は。

◎ 小山消防署長  
昨今は、様々な身体冷却用の装備品がありますが、その中で、消防活動等、災害現場で活用可能なのが、冷却ベストであると考えます。

◎ 小山消防署長  
訓練等に対応しています。消防団員の安全管理等を踏まえ、こうした身体冷却用の装備品等の充実を令和5年度の早い時期に対応したいと考えます。

### Q 「がん教育」の充実へ外部講師を活用しては A 外部講師の活用について支援していきます

がん教育に外部講師の活用は重要である。医師には、がんの正しい知識や理解を深める学習の学びを、緩和ケアの看護師からは、患者や家族の苦しみに寄り添う心のケア等の話を、がん経験者には、がんが発見された時の驚きやショック、現在の治療法等勇気ある闘病

体験を話すこと等、教員では伝えきれない専門的な知識や患者の実体験等を学ぶことで、児童生徒の理解を深めることができるからである。

◎ がん教育の充実へ外部講師を活用することは、  
◎ 教育長  
国でも学校においてがん教育を実施するにあたっては、がん教育の目的や意義を地域・社会と共有し、医療従事者やがん経験者等、学校外の人材を活用することが重要であるとしています。

◎ 教育長  
今後は、教員による指導だけでなく、がん教育を一層効果的なものとするために、学校医などと連携した外部講師の活用について、教育委員会として学校の取り組みを支援していきます。

一般質問  
(一括)



渡辺 悦郎  
(会派 令明)

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



小学校での自転車普及活動

**Q** 障がいがある方々の命を守る個別避難計画の進捗は  
**A** 計画内容等を具体化して策定に着手します

「個別避難計画」は昨年5月に法の改正により避難行動要支援者が円滑・迅速に避難を図るために町が主体となりおおむね5年程度で作成するものとされている。しかし、災害はいつ起きるのか予測できない。個別避難計画の策定は、町が主体で民生委員、児童委員、

社会福祉協議会、福祉施設、福祉専門職、障がい者団体等の協力を得なければならぬ。  
**A** 町長 令和3年5月の災害対策基本法の一部改正により、個別避難計画はおおむね5年程度で作成に取り組むことが努力義務とされました。町では今年4月に「避難行動要支援者個別避難計画検討会」を設置し、福祉専門職、障がい者団

体で民生委員、児童委員、

体代表、民生・児童委員、自主防災会等の参加を得て、作成へ向けた検討を行っています。今後は検討会の意見を踏まえ、作成要領や計画内容の具体化を行い、令和5年度から対象者の個別避難計画の策定に着手します。

**Q** 自転車活用推進計画の推進は  
**A** 様々な分野での自転車利用を推進します

自転車は通勤・通学、買い物等幅広く利用される交通手段である。町は東京2020オリンピック・パラリンピック開催を機に、健康増進や環境負荷の低減、災害等の有用性など自転車の利用目的が多様化している中、自転車活用推進計画を進めている。全ての事業について言えることだが、縦割り行政に横串

をいれ、役場が一丸となり本事業を進めることが必要と考える。パラリンピックの開催を契機に、サイクリストの更なる誘客につなげるため、自転車通行空間の整備や、受入環境の充実に努めます。スポーツとしての自転車利用に加え、本町の地形でも利用しやすい電動アシスト自転車の日常的な利用についても徐々に普及を図り、「誰もが気軽に楽しめる、サイクルタウンの実現」を

**Q** 自転車活用による未来構想図と、役場がどのように率先垂範していくのか伺う。

目指します。今後、民間の自転車関係企業や団体、国、県及び町の関係部署等で組織する小山町自転車活用推進会議が中心となって各取り組みを推進していきます。

**A** 町長

そのほかに「町のDX施策について」を質問しました。

小山町自転車活用推進計画では、様々な分野での自転車利用を計画しています。オリンピック・

そのほかに「町のDX施策について」を質問しました。



## 一般質問 (一括)



水防訓練における避難の様子

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



室伏 勉  
(新生会)

## Q 避難情報に関するガイドライン変更に伴う対応は A 安全な避難行動をとれるよう更なる周知に努めます

小山町は、豊かな水資源による文化と自然に恵まれた地域だが、この源となる富士山と急峻な地形は、災害に弱い地域でもある。このため本町においては、各地区に自主防災組織を設け町民の安心、安全に努めてきた。

中学校の防災教室、出前講座、広報紙、ホームページ等で周知していますが、周知の度合が十分でないと認識しています。町民の皆さんが迅速・安全、自主的に避難行動をとれるように、更なる周知に努めます。

中学校の防災教室、出前講座、広報紙、ホームページ等を把握するためには、庁内各部署との連携が必要であるため、協力を得ながら各地区との結びつきを深めていきます。

修会や訓練等を実施しています。町内の要望や実情を把握するためには、庁内各部署との連携が必要であるため、協力を得ながら各地区との結びつきを深めていきます。

### Q 国土強靱化地域計画の急傾斜地崩壊防止対策も踏まえた、令和3年度の計画、実行、評価、改善の結果及び令和4年度の計画、実行の状況は。

### A 防災担当参事

国土強靱化地域計画は毎年進捗状況を検証しています。急傾斜地崩壊防止については、庁内での検討や県と連携して必要があれば点検等行います。

令和3年5月の「避難情報に関するガイドライン」の変更は、住民へ「自らの判断による安全の確保行動」が求められ、地方自治体は避難行動要支援者の避難サポートを最優先とする等、方針の転換がなされている。

避難には「徒歩で避難できる、ある程度の設備の整った避難所」の整備が必要である。また、住民の避難と個別避難計画策定には、自主防災、防災士等の協力が不可欠であり費用弁償も検討した上で、地区毎の要望、実情を把握する町のスタッフの強化も必要ではないか。

現在の「防災対策マップ」の内容を見直して更新を行い、作成について検討します。

現在の「防災対策マップ」の内容を見直して更新を行い、作成について検討します。

ガイドライン変更に伴う「住民自らの判断」による避難の、町民の理解度とその周知の対策は。

現在、危機管理担当職員は防災士資格を持ち、自主防災組織や防災士連絡会、福祉関係者等と研

さらに地域の防災情報を知ってもらうために緊急情報、ハザードマップ、危険箇所・避難箇所等がわかる「静岡県防災」ア

### A 危機管理局長

避難情報内容の変更に ついては、ハザードマップ説明会や各訓練時、小

### A 危機管理局長

現在、危機管理担当職員は防災士資格を持ち、自主防災組織や防災士連絡会、福祉関係者等と研

### A 防災担当参事

さらに地域の防災情報を知ってもらうために緊急情報、ハザードマップ、危険箇所・避難箇所等がわかる「静岡県防災」ア



## 一般質問 (一括)



池谷 弘

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



老朽化している北郷支所

### Q カーボンニュートラルへの取り組みは A 温室効果ガス排出量削減に向け調査研究していきます

2050年カーボンニュートラル(温室効果ガス全体排出量ゼロ)を達成するためには地域の脱炭素化の取り組みが欠かせない。そのためには地域資源である再エネの活用が必要であり、あわせて地域経済の活性化や災害に強い地域づくりなど社会課題の解決に貢献する再エネ事業とすることが重要である。これら

を進めていくためにも早くに国で進める脱炭素先行地域に名乗りを挙げていくことが必要である。

Q 脱炭素の計画提案書の作成や脱炭素先行地域の申請は。  
A 町長 応募にあたり2030年度までの具体的な事業計画の立案が必要で、実現性や継続性の検討を十分に行う必要があります。先行自治体の事業等を参考に研究していききたいと考えています。

Q 現在の炭素排出量と目標炭素排出量は。  
A 住民福祉部長 本年度に小山町全域の排出量調査を進め、目標排出量は調査結果を把握した上で設定します。

Q 小水力発電の検討は。  
A 企画総務部長 先進事例や各種補助の調査研究を行い、導入の可能性を検討します。

### Q 老朽化施設(役場北郷支所)改築に向けた取り組みは A 地区の方々に説明し理解を得ながら建替ええます

北郷支所は北郷地区民の拠点でもあるが、老朽化により2階の会議室は使用を中止している。本庁の改築は基金をつくり対応を進めているが、今後財政の悪化が予想される中では公共施設の統廃合の可能性も検討される。南海トラフ地震も想定されている中で、地域の拠点で耐震性に問題がある

北郷支所の改築は早急に求められている。

Q 計画の具体化前に区長会や区民からの公聴会等の予定と、その結果による建設計画の見直しは。  
A 町長 地区の方々へ丁寧に説明・意見聴取を行い、理解を得ながら進めてまいります。

Q 改築の財源確保は。  
A 企画総務部長 起債や基金を含む一般財源などを検討します。

Q 北郷支所改築の今後の予定は。  
A 町長 公共施設等マネジメント委員会にて検討した結果、現在の場所に建替えることが有効であると判断しました。今後町の方針としていきます。

Q 駐車場の問題があるが建設場所の検討は。  
A 町長 駐車場の問題があるが建設場所の検討は、

南海トラフ地震も想定されている中で、地域の拠点で耐震性に問題がある

公共施設等マネジメント委員会にて検討した結果、現在の場所に建替えることが有効であると判断しました。今後町の方針としていきます。

Q 改築の財源確保は。  
A 企画総務部長 起債や基金を含む一般財源などを検討します。

Q 改築の財源確保は。  
A 企画総務部長 起債や基金を含む一般財源などを検討します。



## 一般質問 (一括)

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



小林 千江子  
(新生会)



ALTによる授業の様子

### Q ALTの更なる活用とブランディング化を問う

### A ALTを活用し質の高い授業を展開します

年間2400万円程を計上し小中学校へALTを配置している。ALTを更に活用するカリキュラムを組み、文部科学省が推奨するように、学習指導要領に基づき町独自の英語教育を更に展開し、子どもたちの英語力と町の魅力創出へつなげ、町内外へ発信することは、町のシビックプライドにもつながり大変有効である

と考える。

Q ALTの活用状況と課題は。

A 教育長

デモンストラーションなどで、ネイティブの発音に触れることや、学校活動でも生きた英語に触れることができています。課題は、ALTとしての経験年数などにより、コミュニケーションに時間

がかかる場合もあること

考えています。

Q 独自のカリキュラムを組み、英語教育の独自性を図ることは。

A 教育長

学校では、学習指導要領に沿ったカリキュラムで授業を行っていますが、その中で、ALTを活用して、質の高い授業を展開していく必要はあると

Q ALTの質に左右されないようカリキュラムを充実する必要性がある

と考えるが。

A 教育長

学習指導要領にのっとり英語担当教員が授業を進めることから、ALTによって授業が左右されることはありません。

### Q 障がい者支援の更なる拡充を問う

### A 各課が連携し寄り添った支援をしていきます

障がい者を持つご家庭に対し様々な支援があるが、縦割りのな組織運営における連携不足により、問題が生じてしまう事態が近年発生している。特に町外から移転してきたご家庭への対応に穴が見受けられる。

の構築は。

A 企画政策課長

関係する部署で情報共有を徹底しワンストップ窓口と同様の機能を果たせるよう、当面は、現体制での支援を行っていきます。

A 教育長

町では、療育専門の子ども園ではなく、各子ども園で、子どもが集団生活や社会生活を送るための支援を行っています。

Q 全ての小中学校において特別支援学級が開設されることが望ましいと考えるが。

A 教育長

該当する児童生徒数の

Q こども家庭センター設立と精神保健福祉士の配置への考えは。

A 住民福祉部長

こども家庭センターの専門職配置については、専門的な相談支援強化のために検討していきます。

Q 障がい者を抱えるご家族に対し、包括的支援を提供できる窓口や体制

Q 療育のできるこども園を開設する必要性がでてくると思うが町の考え

一般質問  
(一問一答)



佐藤 省三  
(会派 令明)

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



ジョギングコースの完成が間近な多目的広場

**Q 町内高齢者の現状とその対策について**  
**A 健康でいきいきと暮らせる長寿の町づくりを進めます**

団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題は目前であり、2040年まで高齢者の人口比は増加すると言われている。社会保険財政の破綻が心配され、国は施設医療・介護から在宅へと変換を図っており、地域の重要性が叫ばれている。同時に各種保険料の負担が大きくなりつつある。

**Q** 少子高齢化が町の介護保険に与える影響は。

**A** 町長

高齢化率は令和7年以降も増加していく見込みであり、介護保険事業費も増加傾向です。

**Q** フレイル予防や認知症対策の事業への参加者数は。

**A** 住民福祉部長

昨年度はフレイル予防

事業の元気塾に1922人、金太郎体操会に522人、認知症対策事業のオレンジカフェに170人の参加がありました。

**Q** 多くの事業への参加者数を増やすためには。

**A** 住民福祉部長

役場や支所の窓口にチラシ配架、地域包括支援センターによる声掛け等を行っています。

**Q** 地域包括ケアシステムや地域共生社会の考え方をどのように進めるか。

**A** 住民福祉部長

各地域の教室も地域包括ケアシステムの一部と考えます。地域の皆さんが地域の課題等を話し合う場を設け、実際に参加支援いただくことにより考え方を広めていきたいと考えています。

**Q 多目的広場のジョギングコース完成後の安全対策は**  
**A 安全で快適に利用できる環境を整備します**

文化会館多目的広場ジョギングコースの完成が間近である。ただ、歩行者用通路と重なっている部分がいふあり、歩行者や犬の散歩者、車で乗り入れる人などの接触が心配であり、遊具の設置位置も不安である。

**A** 生涯学習課長

注意看板の設置などにより利用方法の徹底を図ります。

**Q** 道具等の準備のため歩行者用通路に車を乗り入れる際の対策は。

**A** 生涯学習課長

車両の乗り入れ位置を特定し、貸出時には車両乗り入れの注意喚起を促します。また、コース付

近には乗り入れ車両に注意する看板の設置を検討します。

**Q** 遊具の位置が変更され、より危険が予想される位置となったが、この対策は。

**A** 生涯学習課長

フェウルボール等による危険防止のため、多目的広場東側の既設遊具設置箇所を設置することを

検討します。

**Q** 多目的広場のより安全な使用のため、新しいルールが必要ではないか。

**A** 生涯学習課長

車両の乗り入れや利用の際の注意事項について、新しいルールを定め、ルールを明示した看板の設置等を行います。

**Q** 歩行者や犬の散歩をする方と、コース利用者との住み分けは。

車両の乗り入れ位置を特定し、貸出時には車両乗り入れの注意喚起を促します。また、コース付





旧労働金庫跡地の現在の状況

YouTubeにてこの一般質問の様子がご覧いただけます



藺田 豊造

## Q わさび平分譲地の土地購入について

### A 担保権抹消手続きを確認し町へ所有権移転しました

「町民のための町政とは」これが私の町政への参画理由である。その答えが、法や条例にのっとっているか、公平・公正であるかなど、すなわち行政の監視役に徹することこそ町益に適うものと確信している。

そこでわさび平分譲地の土地購入について伺う。

購入の際、一区画に

旧労働金庫跡地について

広域防災拠点としてホテル事業を営んでいます

## Q 旧労働金庫跡地について

### A 広域防災拠点としてホテル事業を営んでいます

町が発展する第一歩は町民の信頼を得ることであり、説明責任を果たすことが重要である。令和4年3月18日に静岡地方裁判所にて住民訴訟の判決が出されたが、売却については、価格漏えいによる談合が指摘され、無効とされた。

現在の土地の状況は。スタジオタウン小山構

控訴しなかったため、官製談合を認めたと認識しているが、どのように受け止めているか。

判決の本文では町が勝訴しており、現状のお

このようなことの積み重ねが、著しく町民の

町民のための町政とは「これが私の町政への参画理由である。その答えが、法や条例にのっとっているか、公平・公正であるかなど、すなわち行政の監視役に徹することこそ町益に適うものと確信している。」

そこでわさび平分譲地の土地購入について伺う。

購入の際、一区画に

旧労働金庫跡地について

広域防災拠点としてホテル事業を営んでいます

旧労働金庫跡地について

## Q 旧労働金庫跡地について

### A 広域防災拠点としてホテル事業を営んでいます

町が発展する第一歩は町民の信頼を得ることであり、説明責任を果たすことが重要である。令和4年3月18日に静岡地方裁判所にて住民訴訟の判決が出されたが、売却については、価格漏えいによる談合が指摘され、無効とされた。

現在の土地の状況は。スタジオタウン小山構

控訴しなかったため、官製談合を認めたと認識しているが、どのように受け止めているか。

判決の本文では町が勝訴しており、現状のお

このようなことの積み重ねが、著しく町民の

この担保物件には共同担保も設定されており、同日に抹消されているが。

売り主と抵当権者との協議により一括して抵当権抹消したもので、その協議内容までは関知していません。

上下水道の管を町が敷設し、その使用料全てが業者に入っている。町

人口政策推進課長

分譲地内の上下水道管は町が宅地造成事業者として特別会計予算で敷設し、エリア内の他の分譲地と同様にサービスを受けられるよう管理運営会社に移管したものです。

信用を損なっている。町政の信頼回復にどのような対応をするか。

町長等特別職の政治倫理条例及び職員の倫理条例を制定し、町民に疑惑を持たれないようにいたします。

そのほかに「論理条例について」を質問しました。

町長

町長

町長

町長

町長

# 令和4年 小山町高校生議会を開催



11月12日(土)に、小山高校から9名の生徒が参加して、小山町高校生議会を町当局と共同開催しました。

高校生にも町政や町議会に関心を持ってもらうことを目的にスタートした高校生議会は、今回で7回目の開催となりました。

当日は、松元愛菜議長の進行により進められ、緊張した面持ちの中、日常生活に関する課題や、町の将来を見据えた提言など3問が堂々と質問されました。

**進行**  
松元 愛菜 議長

**小山町の新たな交通機関ロープウェイの設置について**

杉山 楓 議員  
守屋 芙望 議員

**Q** 小山町は坂が多いため、町内にロープウェイを設置してはどうか。メリットは、起伏の多い町内での移動が便利になること、また町を一望でき、それ自体が観光スポットの一部にもなれる

ことと考える。

**A** ロープウェイの設置は町のランドマークとなり、観光客の誘致に有効な施設になると考えます。しかし設置には莫大な費用が掛かることが想定されるため、経済性や費用対効果を考え、民間事業者からの提案があれば支援をしていきたいと考えます。



**小山町の安全安心な通学について**

込山 千尋 議員  
栗山 大遥 議員  
津野 茉莉依 議員

**Q** 小中高生の安全安心な通学のために、反射材の活用を促進していくべきであると考えます。

校内反射材コンクールを開催し、優勝作品を各学校や家庭に配布しては



どうか。学生がデザインを考案することで、反射材を身に着ける方が増えれば、交通事故防止にもつながるのではないかと考えます。

**A** 反射材の活用は、低コストで夜間の交通事故を大幅に減少させることができると考えています。校内反射材コンクールの開催は、反射材の認知度向上にもつながり、普及啓発促進に大きな効果があるため、実現に向けて一緒に取り組んでいきたいと考えます。

**小山町の人口を増やす方策について**

富宅 水緒 議員  
内尾 陽向 議員  
田代 蒼彩 議員

**Q** 商店街を再利用し、子育て世代や若者向けの店を受け入れることで

商店街を活性化し、住みやすくするのはどうか。

また、小中学生向けのレジャー施設を造ったり、フェスや夜市などを開催したりして、SNSを通じて小山町に魅力を感じていただくことで、移住定住につながるのではないかと考えます。

**A** 町でも空き物件を利用したイベント開催やカフェ運営を始める方が出てきています。新たなチャレンジをする方が増えるよう町は応援していきたいと考えています。

また、町外の方にも町の魅力を感じてもらえるような各種イベント等を開催し、今後も地域資源を最大限に活かす「あるもの探し」の仕掛けを民間と協働して取り組みたいと考えます。





# わたし の ベストスポット

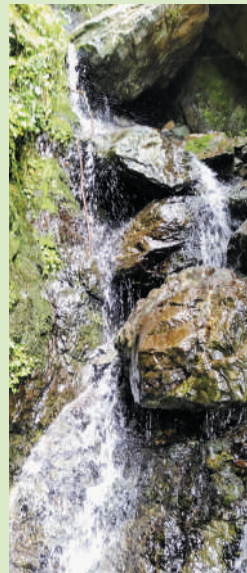
議員本人が町民の皆様にお勧めしたい、町内のここそと思う場所を紹介します。

## 三国山のブナ林と遙かな「まほろばの滝」



三国山のブナ林

明神峠から三国山へと落ち葉を踏みながらハイキングを始めると、しばらくすると大きなブナが現れてきます。多くのハイカーが訪れるハイキングコースから離れ、三国山でも訪れる人も少なく、ここだけに群生するブナ林の静寂の中でそつと幹に耳を当てると流れ



まほろばの滝

る水の音が聞こえるように思えます。ここは、ブナの生育に適した水分が、駿河湾から運ばれて三国山で遮られた霧により、供給されています。三国山から更に西の戦国時代に武田軍が小山に下ったズナ峠の西側山腹に「まほろばの滝」があります。

この地は、保安林管理道の終点から、徒歩で30分ほど山歩きした場所であり、全体がスコリアで覆われた三国山稜では、唯一の滝で山腹の途中からおいしい水が湧き出し、しばらくするとスコリア土壌に浸み込んで水無し沢となります。(紹介者 池谷弘)

## 議員研修報告

### 議会県外視察研修

### 浜名湖競艇企業団を視察

11月16日に全議員にて県内行政視察で「ミニボートピア富士おやま」の管理事業者である浜名湖競艇企業団を訪問し、現在並びに今後の事業展開などを含め、視察研修を行いました。

当日は、レースは開催していませんでしたが、選手が迫力のある練習を行っていました。

現在、ミニボートピア富士おやまから、協定に基づき売上上の1%が環境整備協力費として納められており、令和3年度は2116万1000円ほど町に収入がありました。



ポートレース浜名湖

施設内において特に驚いたのは、令和元年12月に旧第3投票所を改修し、屋内型遊具施設の「モーヴィ浜名湖」が導入され、親子が集える地域の遊び場づくりを積極的に展開していたことです。競艇場が地域の身近な場所となれるよう企業努力が感じられました。

ミニボートピア富士おやまにも地域貢献型の事業を展開していただけるよう、議会としても町に働きかけていくことも望ましいと感じました。(記 鈴木豊)



親子で楽しめるモーヴィ浜名湖

## 3月定例会の開催予定

- 2月22日【水】開会
  - 2月24日【金】町長提案説明
  - 2月28日【火】予算補足説明
  - 3月2日【木】予算質疑
  - 3月3日【金】一般質問
  - 3月7日【火】一般質問(予備日)
  - 3月9日【木】総務建設委員会
  - 3月15日【水】閉会
- 委員長報告・討論・採決等  
いずれも、開会時間は10時の予定です。  
決定次第、無線放送でお知らせします。

## 議会の傍聴について

12月定例会では席の数を半分にし、検温、マスク着用の上傍聴を可能としました。

3月定例会につきましては新型コロナウイルスの感染状況等踏まえながら、直近の議会運営委員会決定いたします。

決定した事項は、無線放送やホームページでお知らせいたしますので、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

## 編集後記

令和4年を表す漢字は「戦」。選ばれた理由は以下等によるとのことです。

2月末にロシアがウクライナに軍事侵攻し、現在も戦争は継続中です。

一方、夏には小山町国際友好協会がウクライナ大使館の人々と共に富士山に登り、建国記念日を山頂で祝ったとのこと。

貴重な明るい話題でした。また、サッカーW杯で熱戦が行われ、日本はドイツ、スペインを破り、日本中熱狂しました。平和的な「戦」いの姿であります。

4月には統一地方選挙「戦」があります。今年こそは、世界中が平和で災害のない安心した日々を送りたいものです。

(記 佐藤省三)

### 《編集委員》

- 委員長 佐藤 省三
- 副委員長 小林 千江子
- 委員 岩田 治和
- 委員 池谷 弘
- 委員 藪田 豊造
- 委員 鈴木 豊